

Criteo、2018年第4四半期および通期の業績を発表

アジア太平洋地域は増収増益、約8000万ドル相当の自己株式取得を完了

インターネット上のオープンな広告プラットフォームを提供するCriteo（クリテオ、本社：フランス、NASDAQ：CRTO）は、2018年12月31日を末日とする2018年第4四半期および通期の決算を発表しました。

■2018年第4四半期 業績ハイライト

- 売上高は前年同期比1%減（為替変動の影響を除くと1%増¹）の6億7,000万ドルでした。
- トラフィック獲得コスト（TAC）を除く実質売上高²は前年同期比2%減（為替変動の影響を除くと0.1%増）の2億7,200万ドルとなり、対売上高比率は41%でした。
- 調整後EBITDA²は前年同期比13%（為替変動の影響を除くと12%）減の1億500万ドルであり、TACを除く実質売上高に対する比率は39%でした。
- 営業活動によるキャッシュフローは前年同期比8%増の8,600万ドルでした。
- フリー・キャッシュフロー²は4,000万ドルでした。
- 純利益は前年同期比20%減の4,200万ドルでした。
- 希薄化後1株当たり調整純利益²は前年同期比31%減の0.84ドルでした。
- アジア太平洋地域において、トラフィック獲得コスト（TAC）を除く実質売上高は、前年同期比5%（為替変動の影響を除くと6%）増の5800万ドルで、全地域の21%を占めました。
- 約8000万ドル相当の自己株式取得を予定通り完了しました。取得株数は3,499,258株で、平均株価は22.86ドルです。

■2018年通期 業績ハイライト

- 売上高は前年比0.2%増（為替変動の影響を除くと1%減）の23億ドルでした。
- トラフィック獲得コスト（TAC）を除く実質売上高は前年比3%（為替変動の影響を除くと2%）増の9億6,600万ドルとなり、対売上高比率は42%でした。
- 調整後EBITDAは前年比4%（為替変動の影響を除くと0.1%）増の3億2,100万ドルであり、TACを除く実質売上高に対する比率は33%でした。
- 営業活動によるキャッシュフローは前年比6%増の2億6,100万ドルでした。
- フリー・キャッシュフローは1億3,500万ドルでした。
- 純利益は前年比1%減の9,600万ドルでした。
- 希薄化後1株当たり調整純利益は前年比8%減の2.49ドルでした。
- アジア太平洋地域において、トラフィック獲得コスト（TAC）を除く実質売上高は、前年比6%（為替変動の影響を除くと5%）増の2億2,300万ドルで、全地域の23%を占めました。

■エグゼクティブのコメント

CriteoのCEO（最高経営責任者）であるJB・リュデルは、「当社のビジネスは、繰り返し実績を積み上



げながら精度を高めていくという性質であることから、お客様には我々のパフォーマンスに対して期待を持っていただいております。こうした信頼のもと、新たな製品およびソリューションを通じてお客様との関係をさらに広げてまいります」と述べています。

また、CFO（最高財務責任者）のブノワ・フロンは、「第4四半期の結果は、当社の転換期であり、確固たる基盤と幅広いソリューションを提供するプラットフォームにより、2019年は飛躍的発展があると見込んでおります」と述べています。

■ 2018年第4四半期 ビジネスハイライト

- 新たなソリューションにおける TAC を除く実質売上高は、全事業の 13%超を占め、前年同期比 54%増となりました。
- 既存クライアントの TAC を除く実質売上高³は、当業界に逆風が吹いているにも関わらず、為替変動の影響を除くと前年同期比で横ばいとなりました。
- 顧客数は、当期末時点で前年同期比 7%増の 19,500 以上となり、顧客維持率は全ソリューションを合わせると 90%近い水準を維持しました。
- モバイルアプリ内広告事業は TAC を除く実質売上高が前年同期比 54%増となりました。
- 2つ以上の当社ソリューションを導入する顧客の割合は、前年の 4%から 13%に増加しました。
- 当社のヘッダー入札技術である Criteo Direct Bidder（クリテオ・ダイレクト・ビッド）は、約 3,500 社の大手パブリッシャーに連携しています。（第 3 四半期は 2,600 社でした。）

¹ 為替変動の影響を除くベースでの増加率は、2017 年の該当期間の平均為替レートを 2018 年の数値に適用して算出しています。

² TAC を除いた実質売上高、調整後 EBITDA、希薄化後 1 株当たり調整純利益およびフリー・キャッシュフローは、米国一般会計原則（GAAP）に従って計算された指標ではありません。

³ 既存クライアントの TAC を除く実質売上高は、前年同四半期に当社と取引があり、その翌年の同四半期も当社と取引が続いているクライアントによる TAC を除く実質売上高です。

※本資料は、Criteo より 2019 年 2 月 13 日に米国で発表されたプレスリリースの抄訳です。

※本リリースの全文は英文資料をご参照ください。

###

■ Criteo（クリテオ）について ■

Criteo（NASDAQ：CRTO）は、オープンで透明性のあるインターネット上の広告プラットフォームを提供しています。2,700 名以上の Criteo チームメンバーは、世界 19,000 社の広告主と、数千のパブリッシャーと連携して得られる膨大なデータを、機械学習を用いて精密に分析することで、全ての広告チャネルを通じた効率的な広告配信を実現します。Criteo はテクノロジーを通じて、あらゆる規模の広告主に対し、ユーザが本当に求めているものに出会える仕組みを提供します。www.criteo.com/jp/

※CRITEO 株式会社はその日本法人です。